

第 28 回 環境システムシンポジウム

「低炭素社会構築に向けた長期シナリオ」

地球温暖化の問題は現在の人類が抱える最も重要なテーマの一つとして広く認識されています。その対策として省エネ技術等の開発が多方面で行われていますが、地球温暖化の問題を解決するには、これらの新しい技術の適用に加えて、それらの技術の適用を最適化した社会システムの再構築が必要不可欠と言えます。社会システムの再構築のような達成に困難がともない、かつ、長期的対応が必要な問題に対して、近年バックキャストによるシナリオ作成にもとづく検討手法が注目されています。この手法は低炭素社会構築のための政策決定にも活かされ、その実現に向けた道筋が徐々に多くの人たちの目にも見えるようになりつつあります。

本シンポジウムは、低炭素社会に向けたシナリオづくりに携わっている研究者の方々から長期シナリオによる検討によって明らかになりつつある低炭素社会への道筋についてのご講演をいただくとともに、その実現を可能とするための対応について広く質疑を行う場を設けるために企画したものです。

記

- 主催 土木学会（環境システム委員会）
 - 共催 （社）日本環境アセスメント協会
 - 日時 平成22年2月26日（金） 13:30-17:00
 - 場所 土木学会 講堂 <JR・地下鉄四谷駅から 徒歩3分>
 - 参加費 無料
 - 定員 100名
 - プログラム（講演題目、発表者は予定です。都合により変更する場合がありますがご了承ください）
- 13:30~13:35 開会挨拶
- 13:35~14:15 長期シナリオ構築の基本的な考え方
甲斐沼美紀子（（独）国立環境研究所地球環境研究センター温暖化対策評価研究室 室長）
- 14:15~14:55 エネルギーシステムの視点からの長期展望
永田豊（（財）電力中央研究所社会経済研究所エネルギー技術政策領域 上席研究員，（兼務）東京工業大学大学院総合理工学研究科人間環境システム専攻 連携准教授）
- 15:05~15:45 都市システムの視点からの長期展望
荒巻俊也（東洋大学国際地域学部国際地域学科 教授）
- 15:45~16:25 交通システムの視点からの長期展望
松橋 啓介（（独）国立環境研究所社会環境システム研究領域交通・都市環境研究室 主任研究員）
- 16:35~16:55 質疑
- 16:55~17:00 閉会挨拶

●申込方法

土木学会ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) より専用フォームにてお申込下さい。申込みが完了すると確認メールが届きます。そのメールが参加券になりますので、印刷して当日ご持参下さい。

●申込締切等

2月17日(金) 17:00

申し込み多数の場合、定員になり次第締め切らせて頂きますのでご了解ください。また、システムの都合上、定員については共催団体との割り振りを行っていますので、本案内と土木学会 HP 上の募集定員数が異なります。

●問い合わせ(内容等)：和歌山工業高等専門学校環境都市工学科 鶴巻峰夫

E-mail : tsurumaki@wakayama-nct.ac.jp

●問い合わせ(手続き等)：土木学会事務局研究事業課 (当行事担当：佐々木)

TEL : 03-3355-3559 【課直通】

住 所 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

●CPD：このセミナーは建設系 CPD 協議会の認定プログラムです。

土木学会 案内図

交通アクセス

- JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩3分
- 地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口より徒歩3分
- 地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分

